



園長だより

いっしょに楽しむ子

令和6年4月23日
富士市立昭和幼稚園

ひよこ組に10人の新しいお友達を迎え、昭和幼稚園の令和6年度が始まりました。教職員のメンバーや学級の友達、保育室にも変化があり、さくら組や青組の子どもたちも心落ち着かない時間を、これまで過ごしてきたのではないかと思います。それでも欠席園児数“0（ゼロ）”の日もあり、保護者の皆様が、お子さんを優しく温かく支え、「幼稚園は楽しいよ！」と送り出してくださっていることに感謝しております。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

ひよこ組



おやつを食べるとお迎えの時間になった慣らし保育の後、2週間が過ぎようとし、どの子も見通しをもって幼稚園での生活に取り組みめるようになってきました。砂場での遊び、遊具での遊び、三輪車に乗ったり、ダンゴムシを探したりと、それぞれにお気に入りの遊びを見つけ、可愛い笑顔も増えています。春爛漫の広い園庭で、元気いっぱい活動するひよこ組の子どもたちです。

さくら組



ひよこ組にときには、「ブランコ押して！」と求めていた子どもたちが、自分の力で漕ごうとしています。巧技台からのジャンプや平均台上での歩行も上手になり、心も体もたくましく育ちつつあるさくら組の子どもたちです。風に舞い散る桜の花弁をビニル袋に詰めて風船のようにしたり、砂場に塩ビ管を立てて砂を詰め込んだりと、工夫して遊ぶことを楽しんでます。

青組



給食の前には、当番さんのリードで『あいうべ体操』や『あめ玉体操』に取り組んでいます。舌の機能が高まり、お話が上手になることを期待しています。園庭では、年長青組さんならではの『やってみようタイム』に、みんなで登り棒や鉄棒、雲梯等の固定遊具に挑戦。目標をもって頑張る姿がかっこいいですね。友達と鬼ごっこをしたり、ひよこ組さんといっしょに三輪車の順番待ちをしたりと、関わり合いを楽しみつつ遊ぶ姿にも年長青組さんらしさが表れています。